

経営比較分析表（令和元年度決算）

福井県公立小浜病院組合 小浜病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	400床以上～500床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	20	対象	ド透I 訓 方	救 臨 感へ 災 輸
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	看護配置	
-	32,339	非該当	7：1	

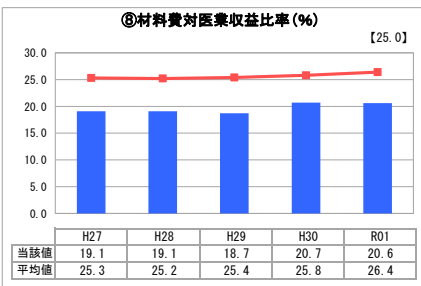
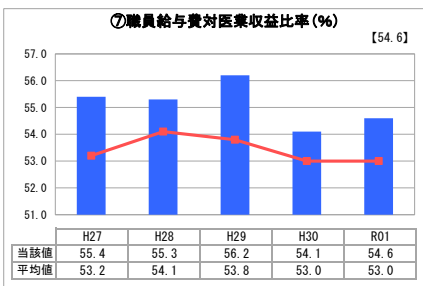
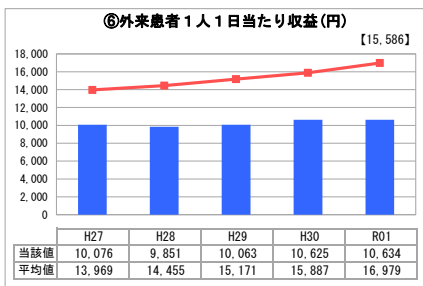
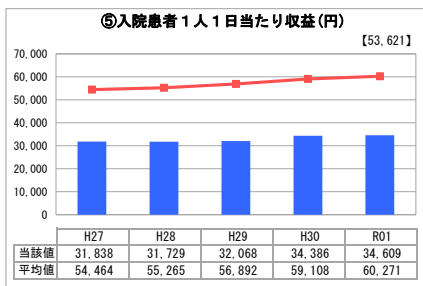
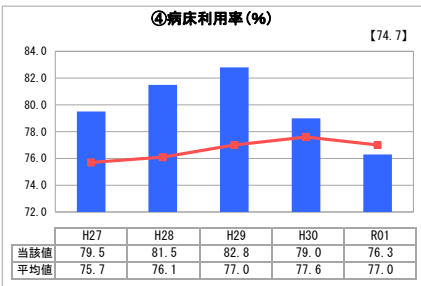
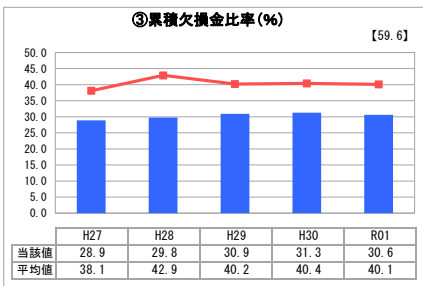
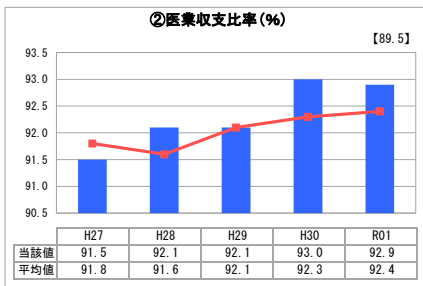
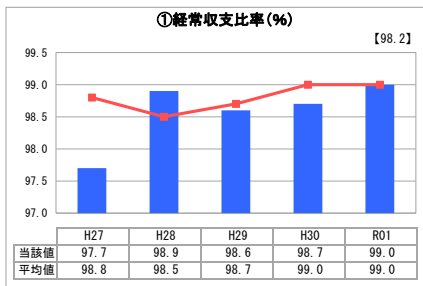
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 方…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 がん…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輸…病院群輪番制病院

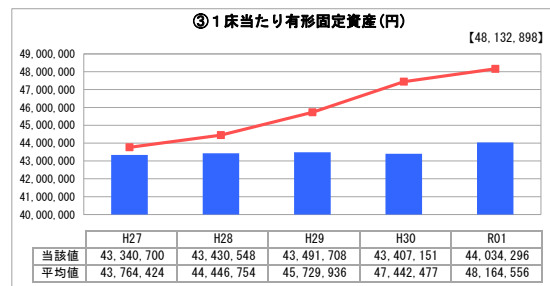
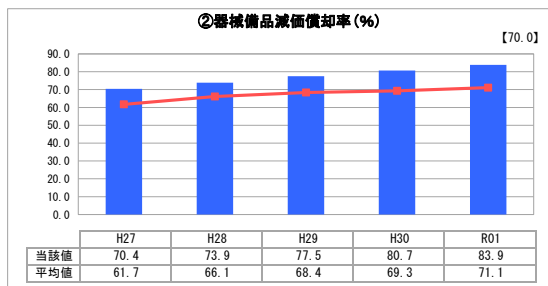
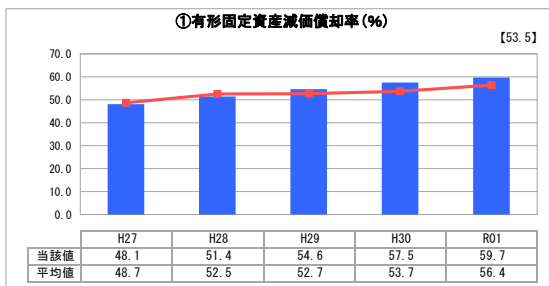
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
296	50	8
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
100	2	456
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般＋療養）
296	50	346

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【	令和元年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

I 地域において担っている役割

地域において、第1次医療から第3次医療までを担い、高度急性期医療から慢性期医療まで幅広い医療を提供する。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

新公立病院改革プラン（以下「新改革プラン」という。）を策定し、それに基づき数値目標を設定し事業運営に取り組んでいる。
 ②医業収支比率、⑤入院患者1人1日当たり収益、⑥外来患者1人1日当たり収益、⑦職員給与費対医業収益比率は数値目標を達成している。
 ①経常収支比率、③累積欠損金比率、④病床利用率、⑧材料費対医業収益比率は数値目標を達成出来ていない。
 結果を検証し、未達成項目は目標達成に、達成項目は更なる数値向上に引き続き取り組む。

2. 老朽化の状況について

施設全体の減価償却（老朽化）の状況及び器械備品の減価償却（老朽化）の状況は類似病院を上回っている。
 これは、整備事業により集中した器械備品更新の実施、また日常点検、外部定期保守の実施により、修理軽減や耐用年数の長期化を図っている影響がある。更新については、稼働状況等収益性を十分考慮し、必要と判断したものを計画的に更新していく。
 建設投資の状況は類似病院を下回っている。
 これは上記の影響及び経営状況に影響されている。
 今後も、計画的かつ効率的な老朽化対策及び更新に取り組む。

全体総括

地域において担っている役割、地域医療構想との整合、経営状況等当院の置かれている現状や成果を検証するとともに、運営見直しの必要性についても随時検討していく。
 持続可能な経営を維持するため、引き続き収益確保及び費用削減に努め損益改善を計り、単年度黒字を達成継続させ、累積欠損金の削減を目指す。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。